

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第2回蛭間小学校区懇談会 開催報告

第1回地区懇談会を振り返り、蛭間小学校区の地域福祉の主要課題を確認

■テーマ：「蛭間小学校区の福祉課題を解決するために、住民同士の助けあい・支えあいによる地域福祉活動のアイデアを出し合おう」

■日時：平成27年8月20日（木）18：00～20：00

■場所：蛭間地区コミュニティセンター

■参加者：計15名（参加者9名、事務局6名）

【開会、趣旨説明】

第2回地区懇談会の開会にあたり、事務局である福祉課より、本日の会議の趣旨や検討テーマ、スケジュールについて確認しました。

今回は、蛭間小学校区の地域福祉の課題を解決するために、現在取り組まれている様々な地域福祉活動を生かしながら、住民が主体となって取り組むことができそうな地域ぐるみの活動アイデアについて検討していただくことを確認しました。



【津島市全体の地域福祉課題 及び 蛭間小学校区で解決すべき主要課題について確認】

各小学校区における第1回地区懇談会の結果などを踏まえて、事務局が作成した津島市全体の地域福祉の主要課題と地域福祉計画・活動計画の構成案についてご説明しました。さらに、蛭間小学校区の第1回地区懇談会の結果も合わせて振り返りを行いました。そこから、各小学校区に共通する問題点や課題を確認するとともに、蛭間小学校区の特徴と解決すべき主要課題について認識を共有しました。

蛭間小学校区の地域福祉課題を地域ぐるみで解決するための方策を検討

第1回地区懇談会で話し合われた蛭間小学校区の地域福祉課題を分野ごとに整理した上で、それぞれの課題を解決するために、住民主体で取り組むことができそうな地域福祉活動アイデアについて、自由に意見を出し合いました。

世代間の交流促進や高齢者の見守り、生活支援、障がい者や外国人への理解促進、防犯、交通安全、わかりやすい福祉情報の提供などについて、具体的なアイデアが数多く提案されました。なかには、すぐに始められそうな助けあい・支えあいの取組アイデアもあり、実現に向けて行政に求められる支援策なども議論されました。意見交換の結果は裏面のとおりです。



【蛭間小学校区の地域福祉課題を解決するための取組アイデア】

世代や居住歴をこえた顔のみえる関係づくり
<ul style="list-style-type: none">・東高校の生徒と、地域高齢者が触れ合える場を設ける・かがやきネットなど、いろいろな団体の連携による地域行事の開催・老人クラブと小学校の交流事業の継続・発展・社会福祉協議会の仲介により、地域行事に高校生をまきこむ・老人クラブとコミュニティでグランドゴルフ・老人クラブの活動支援
地域組織・活動への理解・参加促進と担い手の確保
<ul style="list-style-type: none">・包括支援センター・縁側サロン・ふれあいサロンの活用推進・コミュニティが率先して行えることを明確化・地区社会福祉協議会をうまく立ち上げて連携する
高齢者の生活支援と暮らしの質の向上
<ul style="list-style-type: none">・定期的に訪問し、話し相手になる（スタッフは、市と住民）・宅配サービスなどの既存の便利情報を町内活動で周知させる・ひとり暮らし高齢者に対する声かけやゴミ出しなど近所の連携体制づくり・青塚町のサロン事例について事業の成功・立ち上げまでのアイデア・方法の聞き取りを行う・カーシェアリングの導入・老人クラブを増やす・ひとり暮らし高齢者を対象とした食事会の開催・「困った時は包括へ！」包括との連携により相談・つなぎ・認知症高齢者を地域ぐるみで支える仕組みとして「認知症高齢者見守り隊」
障がい者、外国人への理解促進と生活支援
<ul style="list-style-type: none">・在宅介護家族の「介護うつ病」への対策・認知症に関する勉強会の定期開催・家族が近所に積極的に知らせ、地域で支える
災害に強い地域づくり
<ul style="list-style-type: none">・ひとり暮らし高齢者に対する校区の自主防災会での支援・防災訓練の充実（自主防災、つしまかがやきネットなど）
防犯・交通安全のための環境及び体制の構築
<ul style="list-style-type: none">・老人会ふれあい講座での詐欺防止の啓蒙活動・防犯グッズ点検をかねた交流会開催
わかりやすい情報提供、窓口の明確化、支援体制の充実
<ul style="list-style-type: none">・ひとり暮らし高齢者対象のサービスの周知（緊急通報システムなど）・ボランティア、福祉関係の総合的な支援機関としての地区社会福祉協議会の設立

【第2回地区懇談会へのご意見・ご感想(アンケート結果より)】

- ・様々なサービスの名称・内容がわからない事も多かったが、少し理解できた。
- ・それぞれが思い付いたことを発言し前回にはなかった場となった。
- ・地区内での知らないことが多くわかった。
- ・コミュニティや老人会等、今後の具体的な進行等にて話し合えた。
- ・絞り込んだ具体的な内容の議論が出来た。